

ウトナイ湖通信



ウトナイ湖野生鳥獣保護センター

No.248

2025年1月号



本年もウトナイ湖野生鳥獣保護センターをよろしくお願ひします。厳冬期の1月、ウトナイ湖上空や結氷した氷の上にオオワシを見ることができのかもしれない。黒い羽と翼角周辺や尾の白い羽が特徴です。

ウトナイ湖は、周囲約9km、面積約275ha、平均水深約0.6mの淡水湖です。鳥類はこれまでに約270種が確認され、ガン・カモ・ハクチョウなどの渡り鳥にとって重要な中継地、越冬地となっています。

1月のイベント情報

お気軽ガイドウォーク in ウトナイ湖

1月12日(日)10:30~11:30

レンジャーや当センターのボランティアが40分程、屋外でウトナイ湖の自然を案内します。

※荒天時は館内ガイドウォークに変更します。

- 定員:10名程度
- 申込:不要。直接当センターへ。
- 対象:どなたでも(小学生以下保護者同伴)



毛糸のポンポンで野鳥を作ろう ~シマエナガ編~

1月18日(土)11:00~

- 定員:事前申込先着4組(1組1作品まで)
- 申込:1/4(土)~1/17(金)まで、電話で当センターへ
- 対象:どなたでも(小学生以下保護者同伴)



アイロンビーズで野鳥を作ろう ~シマエナガ編~

1月25日(土)11:00~、14:00~

- 定員:事前申込先着各4組(1組2作品まで)
- 申込:1/11(土)~1/24(金)まで、電話で当センターへ
- 対象:どなたでも(小学生以下保護者同伴)



市民ギャラリー

傷病鳥獣救護記録展

会期:開催中~2025年2月2日まで

内容:この1年間で保護された傷病鳥の一部をパネルで紹介いたします。

またこれに合わせて、クイズラリーも開催いたします。参加していただいた方には参加賞もあるのでぜひご参加ください。



◆ウトナイ湖野生鳥獣保護センター◆ TEL.0144-58-2231

〒059-1365 苫小牧市植苗 156-26 / 道の駅となり

開館時間:午前9時~午後5時 / 入館無料

ウトナイ湖野生鳥獣保護センター

検索

休館日:毎週月曜日(祝日の場合は翌日)及び年末年始

ラムーくん



~ ウトナイ湖 ~

・国指定鳥獣保護区特別保護地区
 ・ラムサール条約湿地
 ・東アジア・オーストラリア地域
 ・フライングウェイ・パートナーシップ

当センターでは、国指定ウトナイ湖鳥獣保護区とその周辺(苫小牧市行政区域内)において人為的な原因で保護された傷病鳥獣の救護・リハビリを行っています。その活動の一端をご紹介します。



カササギ



診察時の様子



右眼周囲が腫れていた

原因：人工物等の衝突疑い

11月30日



リリース

民家の敷地で飛べずにいたところを市民が保護し、当センターに搬入。診察では、翼や足などに明らかな外傷や骨折所見は認めなかったが、右目の周囲が腫れていた。おそらく、体の右側が人工物等に衝突したものとされた。しばらくじっとしていたが、数時間保温・安静にした後徐々に回復し、同日中にリリースにいたる。

カササギ (スズメ目 カラス科)

全長45cm。雌雄同色。翼と尾に青緑色の強い光沢のある黒色をしているのが特徴的で、2024/12/5 当センターSNSに投稿した動画でも、その光沢がよく分かります。国内では17世紀ころから九州西部にのみ分布していましたが、1990年ころから北海道全域で散発的に目撃されるようになりました。

トピックス



第2回ボランティア体験講座 水鳥カウント調査を体験

当センターのボランティア活動の一つである水鳥カウント調査を体験する講座を開催しました。見つけたオジロワシやオオハクチョウのいる場所を地図で確認し印をつけ、羽数や時間などを記録しました。最後に印象に残った野鳥で自然紹介カードを作成してもらいました。



食べて触ってエゾシカを学ぶ

11月25日、当センターにてエゾシカ学習会を開催しました。胆振総合振興局の職員の方よりエゾシカの生態や歴史、今起こっている問題などお話しいただきました。会場にはエゾシカの角や毛皮などが展示され、実際にシカ肉を食べる試食会も行なわれました。



ボランティアコーナー

10/27に開催したボランティアフォローアップ研修に参加されたボランティアの赤間優歩さんにインタビューしました。

ボランティアフォローアップ研修に参加しようと思った理由はなんですか

赤間 優歩さん

カモやマガンなどの水鳥の観察が楽しくなるこの時期に、ウトナイ湖の水鳥について今一度勉強したく参加しました。

参加してみた感想を教えてください

自信の無かったカモの識別が大変勉強になりました。またカウント調査の難しさも体験できました。

印象に残った自然情報などがあれば教えてください

同日にねぐら入りの観察も個人的にしたのですが、日中には何百羽と湖面を賑わせていた鳥たちが、夕方にはほとんどいなくなっていたことに驚きました。



水鳥のいた場所を
地図で確認する赤間さん

ウトナイ湖 お楽しみコーナー [ウトナイ湖・クイズ]

冬のウトナイ湖で観察できて、鳴き声が人間の口笛のように聞こえることからその名がついた鳥がいます。それは次のうち、どれでしょう？ ※答えは最後のページにあります。



① ツグミ



② モズ



③ ウソ

公式 SNS には、ほかにもたくさん情報を載せています！



Instagram



facebook



X(旧 Twitter)



